

(エ) 1 単位時間の流れ

《ねらい》「力いっぱい体を動かすこと」に興味を持ち、体を動かすことの心地よさを味わうことができる。

- ・ 友達と協力してポケモンになりきって運動することができる。
- ・ めあてをもってレベルアップする運動することができる。

《展 開》

	学 習 内 容 ・ 活 動	教 師 の 支 援 と 評 価
は じ め	1 集合し整列する。 2 学習内容を確認める。 ・ 学習の流れ、運動の約束 ・ めあて 3 準備運動をする。	主体的に活動できるよう表で確認する。 めあてが達成できるよう励ます。 【評価】 学習の流れ、自分のめあてを把握しているか。 歌を歌いながら楽しく準備運動をする。
な か	<div style="border: 1px solid black; background-color: #00FFFF; padding: 2px; text-align: center; margin-bottom: 5px;"> ポケモンワールドへでかけよう </div> 4 友達と協力して動く。 ポケモンになってみんなで運動する。 グループで好きなポケモンになって動く。 ・ まねっこ遊び(メタモン遊び)をする。 5 友達と対抗したり協力したりして、力いっぱい遊ぶ。 運動を選びグループ対抗をする。 ・ ポケモンすもう大会をする。 ・ 手押し車ドンジャンケンなどをする。 ・ 魔法のじゅうたんでグループ対抗リレーをする。	動きのいい児童(グループ)を賞賛する。 動きの分からない児童(グループ)に助言する。 【評価】 進んで運動しているか。 上手にまねできた児童を賞賛する。 友達の動きを見ることができない児童に助言する。 【評価】 友達の動きをよく見ているか。 友達と協力できているグループを賞賛する。 上手くできないグループに助言する。 【評価】 めあてをもって運動しているか。 みんなが楽しめるような言葉かけをする。 ルールを確認める。 【評価】 友達と協力して運動しているか。 負けてしまったチームの良いところを認め励ます。 【評価】 安全に留意して運動しているか。
ま と め	6 整理運動をする。 7 本時の学習を振り返る。 めあてについて自己評価をし、次時のめあてを立てる。	正しい評価ができるよう助言する。 【評価】 自分のよかったところを進んで見つけようとしているか。

「レベルアップ」と「進化」について

「レベルアップ」

力試しの運動における運動面のめあてであり、「自分を知る」「自分を高める」手立てとして用いる。最初は、各種の運動に取り組むこと自体をレベルアップとし、たくさん運動すればどんどんレベルアップする仕組みを作るとよい。

「進化」

進化は協力するという態度面の自己評価として用いる。